

アンケート調査の実施について

1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

(1) 目的

- ア 要介護状態になる前の高齢者のリスクや社会参加状況を把握することで、地域診断に活用し、地域の抱える課題を特定すること。
- イ 介護予防・日常生活支援総合事業の評価に活用すること。

(2) 対象者

要介護1～5以外の高齢者（要支援者・総合事業対象者・その他一般高齢者）
※4,000人を対象に実施

(3) 調査手法

郵送調査法

(4) 調査項目数

前回

・必須項目	35問	(35問)
・オプション項目	16問	(26問)
・独自項目	40問	(25問)
・合計	91問	(86問)

(5) 設問の内容

- 問1 家庭環境について
- 問2 運動器機能の低下、閉じこもり傾向について
- 問3 口腔機能の低下、低栄養の傾向、について
- 問4 認知機能の低下、IADLの低下について
- 問5 社会参加、就業状況について
- 問6 たすけあいの状況について
- 問7 主観的健康感、幸福感について
- 問8 地域包括支援センターについて
- 問9 認知症に係る相談窓口について
- 問10 認知症対策について
- 問11 終末期の過ごし方について
- 問12 成年後見制度について
- 問13 インターネットの利用について
- 問14 今後の高齢者福祉施策について

(6) 実施時期

令和8年1月

2 在宅介護実態調査

(1) 目的

「要介護者の在宅生活の継続」と「介護者の就労の継続」の実現に向け、サービス提供体制の構築方針を検討するために活用すること。

(2) 対象者

在宅で生活をしている要支援・要介護認定を受けている方のうち、更新申請・区分変更申請に伴う認定調査を受ける（受けた）方

※600 人を対象に実施

(3) 調査手法

個別面接調査法（認定調査員による聞き取り調査）

(4) 調査項目

前回

・基本調査項目	10問	（9問）
・オプション調査項目	9問	（10問）
・独自項目	16問	（4問）
・合計	35問	（23問）

(5) 調査項目の内容

A表

- ・世帯類型（問1）
- ・家族等の介護の有無（問2、3、4、5、6）
- ・介護サービス等の利用状況（問7、8、9、10、11）
- ・施設等への入居・入所の希望（問12）
- ・本人の身体状況（問13、14、15、16、17）
- ・生活の困りごと・不安（問18、19、20、21）
- ・終活について（問22）
- ・認知症について（問23、24、25、26、27）

B表

- ・介護者の就労制約の可否に係る意識（問1、2、3、4）
- ・家族等介護者の不安（問5、6、7）

(6) 実施時期等

令和7年12月～3月